



鈴木嘉定コレクション寄贈品展



令和八年九月五日（土）～十月十二日（月・祝）

刀剣博物館

○重要美術品／■特別重要刀剣・特別重要刀装／□重要刀剣・重要刀装・重要刀装具

No指定種別

銘

法量

国名

時代

1

○太刀

銘

豊後国僧定秀作
（附）金沃懸地菊紋唐草蒔絵鞘糸卷太刀拵

七八・五糎

豊後

鎌倉時代初期

2

■刀

無銘

当麻
（金象嵌）恐

六九・五糎

大和

鎌倉時代末期

3

■刀

（金象嵌銘）

尻懸則長磨上之本阿（花押）（光室）
（附）天和参年本阿弥光常折紙

七〇・三糎

大和

鎌倉時代末期

4

■太刀

銘

備州長船盛光
応永十二年八月日

七一・九糎

備前

室町時代初期
（一四〇五）

5

□刀

銘

兼元
（附）変り塗腰朱刻鞘肥後打刀拵

六七・六糎

美濃

室町時代後期

6

□脇指

銘

羽州住人月山近則
永正九年二月吉日

五八・二糎

出羽

室町時代後期
（一五一二）

7

□刀

無銘

兼光

六八・二糎

備前

南北朝時代

8

□太刀

銘

備州長船師光
永和二年六月（以下切）

七三・二糎

備前

南北朝時代
（一三七六）

9

□太刀

銘

□州長船住元重

七〇・〇糎

備前

鎌倉時代末期
↳南北朝時代

10

□刀

銘

備前国住長船五郎左衛門尉清光
天文廿四年八月吉日

六八・六糎

備前

室町時代後期
（一五五五）

11

□刀

無銘

伝青江吉次

六九・四糎

備中

鎌倉時代末期

12

□刀

（金象嵌銘）

延寿国時 貳ツ胴截断

七一・五糎

肥後

鎌倉時代末期
↳南北朝時代

13

□刀

銘

藤原広実

七〇・三糎

山城

桃山時代

14

大身槍

銘

加賀国住人隅谷正峯
謹呈鈴木嘉定先生 刀剣博物館竣工記念
（彫銘）苔口仙琇彫之（金象嵌・花押）
（附）青貝螺鈿鞘柄桐違い鷹の羽紋散金具大身槍拵

七九・一糎

石川

昭和時代
（一九六七）

15

□刀

銘

坂倉言之進照包
延宝八年二月吉日

七四・八糎

摂津

江戸時代前期
（一六八〇）

◆鈴木嘉定氏と短刀・脇指

No 指定種別

銘

法量

国名 時代

1 ○ 短刀 銘

国資

二八・三糎

肥後 鎌倉時代末期

2 □ 脇指 銘

長谷部国重

三二・六糎

山城 南北朝時代

3 □ 短刀 銘

貞興

二六・一糎

大和 鎌倉時代末期

4 □ 脇指 銘

相模守藤原政常

四六・七糎

尾張 桃山時代

5 □ 短刀 銘

繁慶
(附) 朱塗一分刻鞘小さ刀拵

三〇・二糎

武蔵 桃山時代

6 □ 短刀 銘

源秀寿
天保五年仲冬
為濤斎主人作之

二三・〇糎

武蔵 江戸時代後期
(一八三四)

7 □ 短刀 銘

近江大掾藤原忠広

二六・七糎

肥前 江戸時代前期

8 □ 脇指 銘

備前介宗次作之
弘化三年八月日
贈一乘法橋

三一・二糎

武蔵 江戸時代後期
(一八四六)

9 □ 桜皮笛巻塗鞘腰刀拵(後藤一乗一作金具)

栗形 銘 一乗(花押)

10 後藤一乗の帯刀写真・紙子被布・不老帽

◆鈴木嘉定氏と現代作家並びに著書

No 名称

1 台紙貼軸

宮入行平 筆

2 「鉄の華」軸

大隅俊平 筆

3 「鉄」一字軸

隅谷正峯 筆

4 隅谷正峯丁子刃土置図刀絵図軸

隅谷正峯 筆

5 日本刀の拵

鈴木嘉定 著

6 短刀

鈴木嘉定 著

※都合により展示物は変更する場合がございますので、ご了承ください。

次回展示

「新刀・東西の巨匠 虎徹と助広」

会期 令和八年十月二十四日(土)～十二月二十日(日)

全国及び海外の刀剣普及活動の拠点として、各地に協力団体(支部)がございます。
詳細はQRコードのリンク先をご覧ください。

